

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月31日

計画の名称	守口市みどりと安全なまちづくり(防災・安全)												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成30年度(1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	守口市												
計画の目標	南海トラフ巨大地震などの大災害に備え、守口市地域防災計画に位置づけられている避難所(小学校)を中心とするエリア(寺方南地区)において、被災直後に避難できる防災公園の整備を行うとともに、安全な子どもの遊び場を創出することにより、市街地の防災性向上と子どもの安全性向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	501	A	461	B	40	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29		H30末
1	地域と一体となって日頃から防災意識を高める公園を目指し、子ども等を対象に本事業で整備する防災空間を活かした防災啓発イベントを実施し、参加者の8割以上の防災意識向上を図る。 防災イベント参加者へのアンケート調査で、防災意識が向上したと回答した人の割合。 防災意識が向上したと回答した人数 / 防災イベントにおけるアンケート回答人数	0%	%	80%
2	地域の子どもの安全性向上を図るため、通学路周辺における子ども見守り隊等の2割増加を図る。 通学路周辺における子ども見守り隊等の増加率。 (当該年度の人数-H29年度の人数) / H29年度の人数 × 100	0%	%	20%

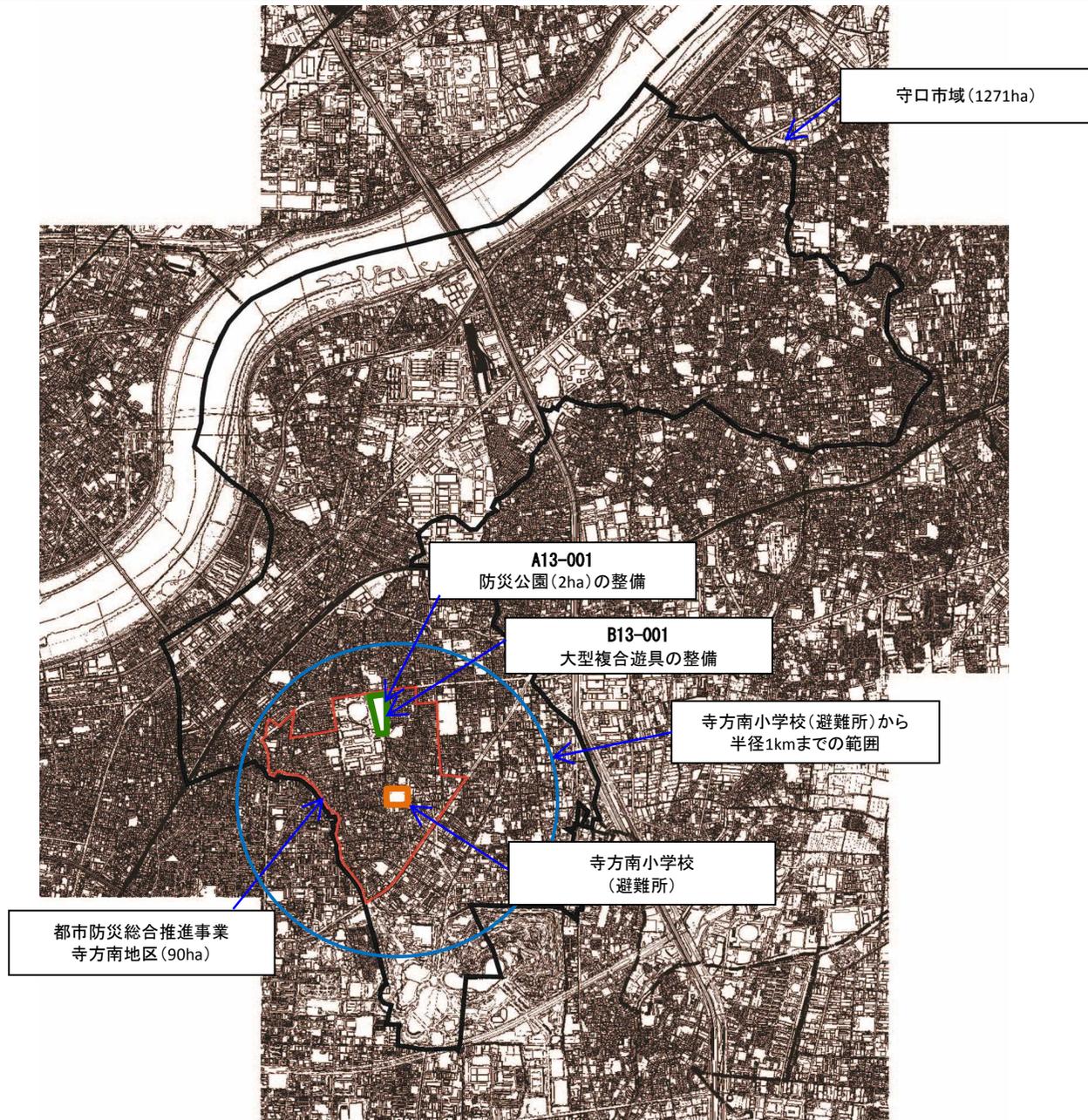
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	守口市	直接	守口市	-	-	都市防災総合推進事業(寺方南地区)	防災公園(2ha)の整備	守口市						461		-	
												小計						461		
											合計						461			

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	守口市みどりと安全なまちづくり (防災・安全)	交付対象	守口市
計画の期間	平成30年度 (1年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 守口市みどりと安全なまちづくり(防災・安全) 事業主体名: 守口市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本計画・上位計画との適合等	
1) 計画の目標が基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
2) 計画の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指数・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(表紙)

都市防災事業計画(当初)

大阪府守口市

平成30年1月

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

守口市は大阪市に隣接しており、人口密度約11,000人/km²と全国でも有数の人口高密度地域である。大阪都市圏の内郊外に位置し、住宅の老朽化や任工混在問題等、いわゆるインナーシティ問題を抱えており、都心回帰の流れに合わせた都市全体の再生が必要となっている。

防災面については、南海トラフ巨大地震の被害想定(大阪府防災会議, 南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会, 平成26年1月公表)では、地震火災による被害想定において、守口市全建物棟数48,446棟のうち、19,822棟が全壊し、市内の約4割の建物が火災により全壊する甚大な火災被害が発生することが懸念される。また、避難者数の想定においては、守口市民約14万人のうち地震発生1日後6.1万人、1週間後7.2万人、1箇月後7.5万人と市民の大半が長期におよんで避難生活を強いられる。

このように、現在災害に対して脆弱な都市基盤であると言え、住宅等の建物が過密な本市において、学校や公園等のオープンスペースが災害時に非常に貴重な空間となる。

本計画で位置づけられる寺方南地区は、平成30年4月開校予定の守口市立寺方南小学校を中心とする、概ね半径1km圏内の小学校区である。守口市立寺方南小学校は、旧守口市立寺方小学校(旧避難所)と旧守口市立南小学校(旧避難所)との統合校として、耐震基準を満たした新築の校舎として開校するもので、守口市地域防災計画においては開校とともに避難所に指定される予定である。

当該地区は大阪市と隣接しており、守口市の中心市街地にも比較的近いことから、上記と同様の課題を抱えた地区となっており、新たに設置される小学校を中心とした都市基盤の防災性向上と、日頃からの防災意識向上によりこどもの安心と安全性向上が求められている。

また、日常時の子どもの安全対策としては、小学校が統廃合することにより通学路が延びることが課題となる。見守り隊等、子どもの安全を見守る体制の強化も求められている。

【整備方針】

守口市では、人口減少と校舎の老朽化に伴い小学校の統廃合が行われている。新たに設置される小学校等は耐震基準を満たした新築の校舎であるため、災害時において避難者が滞在する避難場所として重要な役割を果たす。これを契機に、市街地の防災性向上の面で相乗効果を図るため、防災空間として効果を発揮する公園等を防災公園として同時に整備していく必要がある。

守口市立寺方南小学校という新たな小学校であり守口市地域防災計画に位置づけられる避難所の設置に伴い、当該小学校を中心とした寺方南地区を設定し、面的な防災性向上のため、防災公園の整備を行う。当該地区において、日常時は子どもの遊び場となり、災害時には速やかに命の安全を確保するための避難場所として、既存公園を防災公園(約2ha)として再整備する。

また、守口市では、道路管理者と教育委員会が主体となって、警察や保護者、自治会関係者等と共に通学路の安全確保に必要な対策を行う「守口市通学路安全プログラム」を策定している。当該公園も通学路に面しており、再整備することで児童への安心・安全に寄与する。

さらに、日頃からの防災意識啓発イベントや通学路周辺の見守り体制の強化等、ソフト対策をあわせて実施することにより、子どもへの安全対策強化の相乗効果を図る。

(様式2)計画事業一覧

計画事業一覧

都道府県名	大阪府	市町村名	守口市	計画期間	平成 30 年度
担当部局名	都市整備 部(局) 公園 課 係	担当者	(正) 西東 辰朗 (副) 上田 貴義 (副) 久保 元治	連絡先	TEL 06-6992-1701(直通)、06-6992-1221(内線 2531) FAX 06-6992-1303 e-mail kouen@city.moriguchi.lg.jp

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		補助率	補助事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
災害危険度 判定調査						1/3			
住民等まちづくり 活動支援						1/3			
地区公共 施設等整備	事業計画					1/2			
	都市施設 (公園・緑地)					1/2 用地1/3			
	地区公共	守口市	寺方南地区	90ha	平成30年度	平成30年度	1/2 用地1/3	461 (1/2:461、1/3:0)	230.5 (1/2:230.5、1/3:0)
	防災まちづくり拠点 (直接)						1/2		
	防災まちづくり拠点 (間接)						1/3		
	防災情報通信ネット ワーク(特例)						1/2		
都市防災 不燃化促進	不燃化 促進調査						1/3		
	不燃化 促進						1/2		

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		補助率	補助事業費(予定)額	
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費
密集市街地緊急リノベーション事業						1/2		
復興まちづくり 総合支援事業	復興まちづくり 計画策定支援					1/2		
	復興に向けた公共 施設等整備(防災)					1/2		
	復興に向けた公共 施設等整備(活力)					通常1/3 景観*1/2	(1/2:〇〇、1/3:△△)	(1/2:〇〇、1/3:△△)
	復興まちづくり 施設整備助成					1/3		
合計						461 (1/2:461、1/3:0)	230.5 (1/2:230.5、1/3:0)	

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

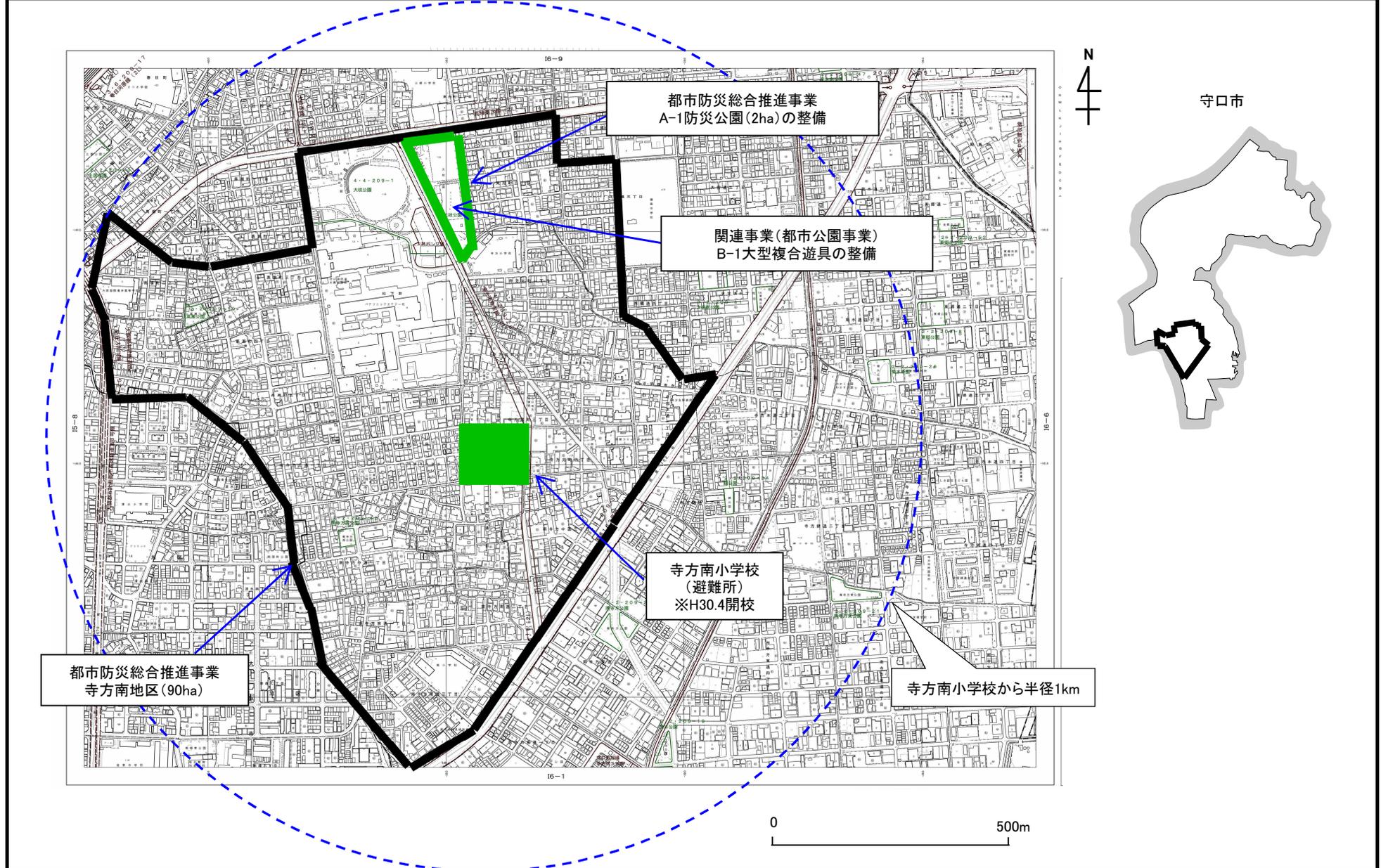
事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業	守口市	寺方南地区	大型複合遊具1箇所	20	H30	H30	H30整備予定	無
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
その他(単独事業等)	守口市	寺方南地区	見守り隊等の強化	0	H30	H30		無

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

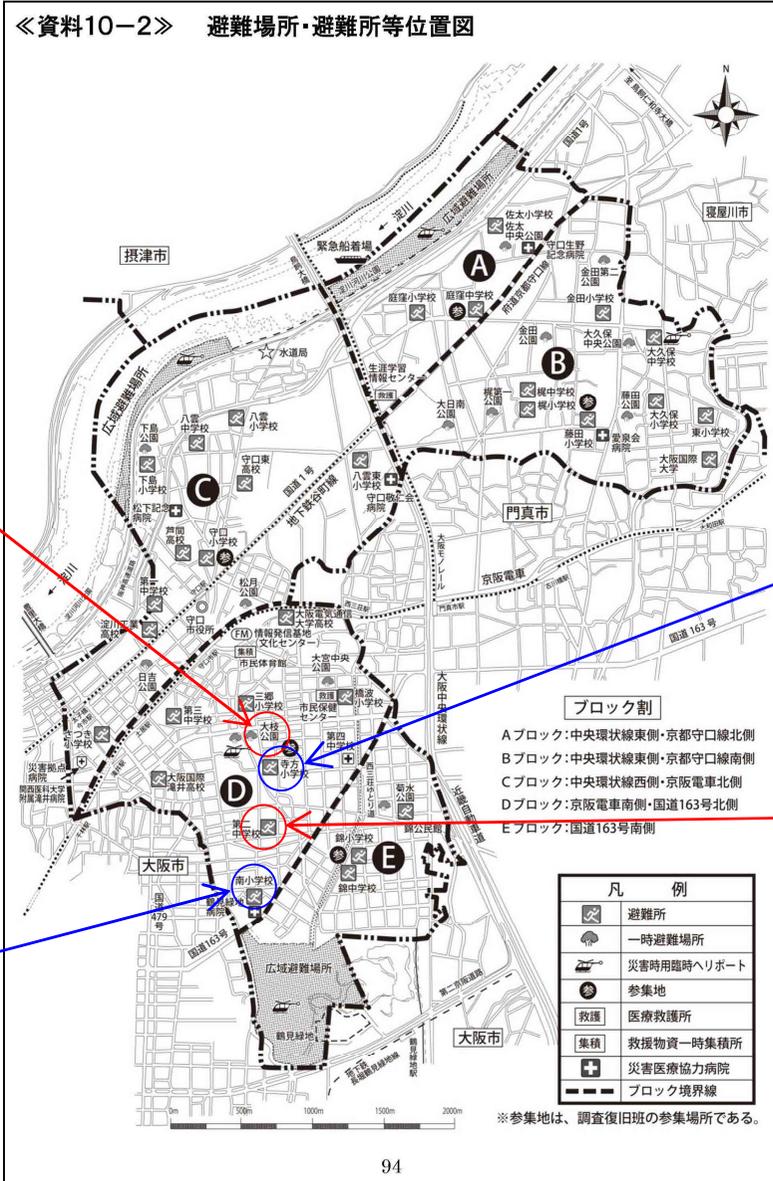
(様式6) 事業計画概要図

地区名	寺方南地区(大阪府守口市)	面積	90ha	区域	守口市西郷通3丁目、4丁目、高瀬町3丁目、4丁目、5丁目、東光町3丁目、寺方元町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、寺方本通1丁目、2丁目、寺方錦通1丁目、馬場2丁目、3丁目、松下町、南寺方北通1丁目、南寺方北通2丁目、南寺方中通1丁目、2丁目、3丁目、南寺方南通1丁目、2丁目、3丁目
-----	---------------	----	------	----	---



(様式6) 現況図

地区名	寺方南地区(大阪府守口市)	面積	90ha	区域 守口市西郷通3丁目、4丁目、高瀬町3丁目、4丁目、5丁目、東光町3丁目、寺方元町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、寺方本通1丁目、2丁目、寺方錦通1丁目、馬場2丁目、3丁目、松下町、南寺方北通1丁目、南寺方北通2丁目、南寺方中通1丁目、2丁目、3丁目、南寺方南通1丁目、2丁目、3丁目
-----	---------------	----	------	---



都市防災総合推進事業
A-1防災公園(2ha)の整備

寺方小学校(避難所)⇒H30.3廃止
⇒寺方南小学校へ統合

寺方南小学校
(避難所)
※第二中学校撤去⇒
小学校建設H30.4開校

南小学校(避難所)⇒H30.3廃止
⇒寺方南小学校へ統合